

# アクセ

## 備中備後の繊維産業と

### 「ジャパnPンデニム」を展開



セレクトショップ「パリゴ」を展開する(株)アクセ(尾道市久保1-8-1、高垣圭一朗社長、TEL0848-37-3629)は、備中備後ジャパnPンデニムプロジェクト(事務局・福山市産業振興課)からの委託事業の一環で、3月27日から4月30日まで東京都内の商業施設「GINZA SIX」4階で期間限定のポップアップショップを出店した。国内外の11ブランドや備中備後の25社と共同開

発したデニム商品を販売。同社の予想を上回る販売状況で、期間中の売り上げはポップアップショップスペースのアパレル部門では、歴代2位を記録した。

出品したデニム商品は「ジャパnPンデニム」のブランド名で販売。ラベルに商品の製造加工の工程に参画した事業者名が明示されるため、消費者や商品を見たアパレル業界関係者が工程に関わった事業者を知ることができ、備中備後の業者は自分たちの社名や技術をアピールするチャンスとなる。

約20アイテムあるジャパnPンデニムの商品群は5月3日以降、福山店、尾道店を含めアクセが各地に出店するセレクトショップ「パリゴ」でも販売する。ギンザシックスでの好調な売れ行きもあり、欠品商品も多数出ているが再発注分は7月から8月にかけて順次入荷予定となる。

このうちジャパnPンデニムのバラ柄のデニムネクタイとチーフは、福山の市花のバラにちなんだ特別商品で、5社の協業で実現。5社合計の創業年数が500

年を超えていることから、ネクタイは「500年ネクタイ」と名付けた。両商品はアクセのセレクトショップ「パリゴ」の福山・尾道・広島・松山店限定で販売する。

協業の各社は次の通り。▽坂本デニム(株)(福山市、インディゴ染色)▽篠原テキスタイル(株)(同市、高級デニム生地)▽山陽染工(株)(同市、段落ち抜き染め加工)▽有タグチ(同市、色止め加工)▽アクセ

またアクセがギンザシックスに出店する「パリゴ銀座店」は5月13日、同施設テナントを表彰する「GINZA SIXアワード2018」総合部門3位に選出された。売上前年比や覆面調査、接客姿勢、同施設への協力体制などが総合的に高く評価された。

### ものづくりテーマに講演会 「RENEW」から学ぶ産地の伝え方

28日に府中子ども国で開催

「府中のものづくりを世界、未来へ届けるために。」福井県鯖江市の「RENEW」から学ぶ産地の伝え方(同実行委員会)が6月28日(金)18時30分から20時30分まで、府中市子どもの

国POMPOM(府中市土生町1581-17)で開催される。21時からはバルカカフェで懇親会も開催する予定(実費)。

府中のものづくりを世界、未来へ届けるために。  
福井県鯖江市の「RENEW」から学ぶ産地の伝え方

講演者 柳瀬武彦氏(新山氏は眼鏡フレーム・漆器などのものづくりのまちで参加企業100社以上、来場者3万8千人という実績を持つオープンファクトリーイベント「RENEW」を企画・運営している。RENEWは、持続可能な産地づくりを目指して2015年に福井県鯖江市河和田地区でスタートしたイベント。ものづくりの工房の見学を通じて、作り手の思いや背景を知り、体験しながら商品の購入が楽しむことができる。コンセプトは「来たれ若人、ものづくりのまちへ」。最近では担い手として移り住む若者が増えてきており「移住EXPO」など産地の未来を醸成するイベントも同時開催している。

参加費は1500円で学生と子どもは無料。申し込みはホームページ <http://fuchu-antenna.jp/renew> から行う。

新山 康広 (1981) 代表デザインライター  
1998年 福井県鯖江市、福井県鯖江市デザインセンター設立、2009年 福井県鯖江市、福井県鯖江市デザインセンター設立、2013年 福井県鯖江市、福井県鯖江市デザインセンター設立、2015年 福井県鯖江市、福井県鯖江市デザインセンター設立、2017年 福井県鯖江市、福井県鯖江市デザインセンター設立、2019年 福井県鯖江市、福井県鯖江市デザインセンター設立

ゲストは  
デザイン会  
社(同)T  
SUGIの新  
山直広氏と  
HARUNA  
DESIGN  
代表の堀内  
康広氏、コ  
ピーライター